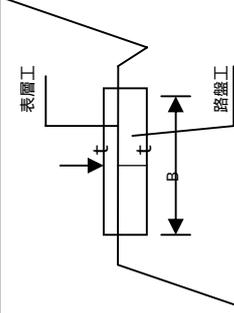
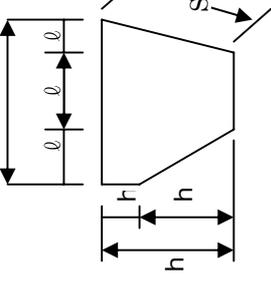


出来形管理基準及び規格値 第26編 林道編

：出来形管理図表を作成する。
 ：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工	種	測定項目	規格値
26 林道編	1 開設	5 路盤工	3		路盤工		幅 (B)	-50
							厚さ (t)	-10%
26 林道編	1 開設	8 擁壁工	9		木製擁壁工		延長 (ℓ)	-100
							のり勾配 (i)	-0.5分
							のり長 (Sℓ)	-100
							高さ (h)	-100
26 林道編	1 開設	11 排水構造物	9		コルゲートパイプ工 (合成樹脂管)		基準高	±50
							変形量 (n)	e/D ±5%
							スパン (s)	±2%
							延長 (ℓ)	-0.1%最大 -20 cm

測定基準	測定箇所	摘要
4.0 m以内毎に測定 ただし、同一幅、厚さの区間が4.0 m未滿の場合は2箇所以上 測定平均値は、設計値以上		
全箇所 断面、形状等の変化点毎に測定する		
1 施工箇所当たり2箇所ただし施工延長が2.0 mを超える場合には、2.0 m程度ごとに測定する。 ただし、製造元の製品により許容値が定められている場合には、当該許容値を規格値に読み替えるものとし、製造元の証明書等を添付するものとする。	